

中央区版ふるさと納税「ふるさと中央区応援寄附」 支援金使用実績報告(平成30年度)

No.	団体名	A 支援金使用事業				B 支援金精算額			
		事業名	事業概要	所要経費 (支出-収入)	支援金 充当額	支援金 交付額	使用 実績額	差引額	備考
1	全銀座会	G2020レクチャーシリーズ(第8回)	東京2020大会開催を契機に銀座の価値向上を目指すプロジェクト「G2020」を立ち上げた。その中で新しい発想で銀座から文化を生み出していくため、アーティストやプロデューサーから学び、ネットワークを構築する場を提供。	308,440円	308,440円	532,000円	532,000円	0円	
		第37回銀座震災訓練広報活動	銀座の町会や事業所が「我が街は我が手で守る」を合言葉に一致団結し、消火、応急手当、救助、避難誘導といった初動訓練を実施。その活動を広く告知し、発信。	345,600円	223,560円				
2	東京中央大通会	— (令和元年度に地域美化活動を実施予定)	—	—	—	94,500円	0円	94,500円	差引額は翌年度 会計へ繰越
3	一般社団法人銀座通連合会	銀座通り花植え事業	まちの景観を守るため、花壇を整備し、花の植え替えを実施。	1,760,400円	1,659,000円	1,659,000円	1,659,000円	0円	
4	銀実会	銀茶会	地域活性化イベント「オータムギンザ」のプログラムとして、日ごろお茶の世界に馴染みの少ない方にも本格的な和のおもてなしを気軽に体験していただけるイベントを実施。	99,000円	99,000円	99,000円	99,000円	0円	
5	日本橋北詰商店会	環境浄化パトロール	地域の環境美化を図るため、路上駐輪に対する警告書の貼付やごみ等の清掃活動を実施。	27,000円	22,860円	35,000円	35,000円	0円	
		むろまち小路を洗う会	クリーンデーに合わせて、むろまち小路に散水し、EM洗剤を使用してデッキブラシで路面の清掃を実施。	22,100円	7,100円				
		おもてなしフェア日本橋北詰2018	地域の活性化を図るため、外国人をはじめとする来街者にPRをするため、トークショーやクイズラリーを実施。	1,569,071円	5,040円				
6	銀座街づくり会議	銀座交通問題勉強会	交通問題の有識者を招き、「銀座夜間交通規制」の課題をテーマとした勉強会を開催。	58,320円	14,000円	14,000円	14,000円	0円	
7	特定非営利活動法人 言論NPO	言論フォーラム	各界の有識者を招聘し、注目度、関心度の高い課題をテーマとした公開討論を実施。	650,000円	573,000円	6,573,000円	6,573,000円	0円	
		第14回東京-北京フォーラム	日中から約100人の有識者が参加し、「アジアと世界の平和と協力発展に問われる日中の役割 - 日中平和友好条約の今日的な意味を考える」をメインテーマとして、議論を実施。	8,800,000円	3,000,000円				
		第3回東京会議2019	自由や民主主義、多国間主義に基づく国際協力を守り、発展させるため、世界10カ国のシンクタンクの代表が東京に結集し、公開討論を実施。	3,000,000円	2,000,000円				
		日・米・中・韓4カ国対話	米中対立や日韓関係が深刻化する中、北東アジアにおける平和に向けて、日・米・中・韓4カ国の有識者を招聘し、公開討論を実施。	2,000,000円	500,000円				
		日米対話	「米中の対立と北東アジアの平和」を全体テーマとして、米中の経済対立の行方や北東アジアの安全保障などについて、有識者を招聘し、公開討論を実施。	2,000,000円	500,000円				
8	学校法人至善館	日本橋に学ぶ	奨学金制度を設け、大学院に日本橋を含めた全国各地域、そして世界から多様な学生を呼び込み、多様な価値観が混じり合う環境を創出。	21,777,491円	21,777,491円	38,326,000円	32,149,664円	6,176,336円	差引額は翌年度 会計へ繰越
		日本橋と共に活動する	修士プログラムにおけるコースワークやワークショップ、学外活動を通じて、多様な学生と地域との交流・相互触発の機会を提供に向けた準備を実施。	5,341,042円	5,341,042円				
		日本橋に集う	地域コミュニティに開かれた大学院として、地域公開講座の企画・運営に向けた準備を実施。	5,031,131円	5,031,131円				
合計				—	41,061,664円	47,332,500円	41,061,664円	6,270,836円	